

(様式1)

タイトル	学校目標「まけるな」を具現するために
名称（学校・地域）	飯田市立松尾小学校（下伊那）
日時・場所等	
ホームページアドレス	matusc@ed.iidanet.jp

【教育活動の内容】

松尾小学校には、他の学校にはない3つの特徴があります。

一つ目は、学校目標「まけるな」です。とてもシンプルな目標で、誰でも一度で覚え、また学校を卒業しても忘れない学校目標です。「弱い自分にまけるな」「誇り高く生き困難にまけるな」「仲間を信じ、悪にまけるな」子ども同様、教職員もこの目標を心の支えとして日々精進しています。

二つ目は、「オオサンショウウオのいる学校」です。大正7年、6年生が伊勢へ修学旅行に行った際、やはり旅行にきていた中学生にいたずらされていたサンショウウオを持ち帰ったのをきっかけに、初代、2代目、3代目と、平成15年までの85年間も子どもたちが飼育を続けてきました。オオサンショウウオは特別天然記念物の指定を受け、現在は飼育することができなくなり、昇降口にホルマリン漬けとなって展示されています。しかし、当時の子どもたちの“オオサンショウウオへ想い”を、今も大事にしています。長年のオオサンショウウオ飼育より、私たち教職員は「学校教育の中の一見無駄なものの中に、子どもたちの将来の思い出となるもの、力となるものがある」ことを学びました。

三つ目は、「立派な土俵のある学校」です。以前から土俵はありましたが、平成21年度に、地域の方々の協力も得て、立派な土俵を完成させました。これを機に、土俵開き、「すもう体操」の推進、「まけるな相撲松尾場所（2日間行う相撲クラスマッチ）、課外活動「すもう部」の設置、すもう学習のカリキュラムへの位置づけ（全学年）など、本校の特色ある教育活動のひとつが定着しました。学校全体でのすもうへの取組は、学校目標「まけるな」精神の具現となり、礼儀も大切に心身の鍛練へとつながっています。

「まけるなの 教えを胸に この空に 羽ばたき行くかむ 未来信じて」
本年度も、6年生が言葉だけではなく、姿で下級生に範を示しています。

